

地域防災力の高め方 “安全士会”が 教えます!

中越市民防災安全士会
☎77・3918
場所=千歳1-3-85
ながおか市民防災センター2階

防災活動の困りごとを相談したり、知識を学んだりしたいときは、気軽にご連絡ください。自主防災会や町内会向けに、防災の知識を持つ「中越市民防災安全士」を講師として派遣しています。平時から災害への意識を高めましょう。
図危機管理防災本部 ☎39・2262

発足15年
200人が
活躍中

年間
200件超
出張講座・
相談



災害食作りなどを行った「おやこ防災フェア」

防災は一人では踏み出せないことも多くあります。町内の困りごとなどの解決に、ぜひ安全士会をご活用ください。みんなで考えながら、災害への備えを進めましょう。

近年は大きな災害が立て続けに起きています。安全士としての経験はまだ浅いですが、応急手当のコツやAED（自動体外式除細動器）の使い方などを広めていきます。

丸山 健一さん

安全士会 代表

金澤 未有さん

流行りの訓練メニューも

子どもにもわかりやすく

全国での経験を力に



自主防災会などを対象に地域へ出向く防災講話。防災訓練メニューや洪水ハザードマップの使い方などを教えます。



安全士会女性部会が子育ての駅などで防災グッズや災害食作りを実演。女性目線で防災力の向上につなげます。



災害時に、県内はもちろん全国各地にいち早く駆け付けます。豊富な経験を活かし、地域の取り組みを強化します。

施設の中を歩いてみよう!
臨場感のあるVR動画をリニューアルしました。閲覧は市ホームページから。



図書館機能などが入る3・4階のイメージ図

現代版「国漢学校・互尊文庫」 いよいよ着工! 歴史の始まりに立ち会おう

図中心市街地整備室 ☎39・2807

募集中

「人づくり・学び・交流エリア（仮称）」の名称

1人何点でも応募できます。詳細は応募専用ホームページで。募集期間=5月31日(月)まで

採用者に市共通商品券3万円分をプレゼントします!

▲こちら



令和5年度、「米百俵の精神」から生まれた国漢学校跡地（現・大手通2）に「人づくりと産業振興の拠点」が誕生します。かつて産業人の修養の場であった互尊文庫の機能を移転し、人材育成のほか経営相談や起業支援などを行う新施設*です。新たな人、情報、挑戦に出会える場として「人づくり・学び・交流エリア（仮称）」を整備します。

4月下旬から建設工事が始まるに当たり、現場見学会を開催します。

★現場見学会

日時=5月16日(日)午後1時30分~3時 集合場所=NaDeC BASE 内容=建設現場の見学、設計者による空間説明、VR（仮想空間）動画を使った施設紹介 定員=30人(先着) 申し込み=5月6日(木)から市ホームページまたは電話で



▲こちら

※これまで「米百俵プレイス（仮称）」と紹介していた施設です

市内事業者向け ふるさと納税 お礼の品を募集

現在140社以上の事業者が参加し、ふるさと納税を支えています。詳しくは市ホームページで。

県内産原料にこだわったおみそをお礼の品として提供しています。ふるさと納税によって全国にPRでき、県外からの問い合わせが増えました。人気ランキングは、今後の商品づくりの参考にもなっています。



(株)越後一 川上綾子さん(左) 佐藤義守さん

ふるさと納税を活用 活動を全国にPRしながら 資金調達!

地域づくり団体を募集します

図ながおか魅力発信課 ☎39・5151

市は、地域づくり団体の活動を支援するため、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用した補助金を新設します。団体を取り組むプロジェクトに賛同した人からの寄付を募集。地域のにぎわいの創出や中山間地域の交流人口の拡大など、地域課題の解決に取り組む団体を応援します。

対象 地域課題を解決するための事業

補助額 次のいずれかの低い額（100万円～250万円）

- ①対象事業に係る費用
- ②クラウドファンディングを利用して集まった額から手数料*を差し引いた額

*ウェブサイト掲載手数料、クレジットカードなどの決済手数料

申し込み 5月21日(金)まで

▶詳しくはこちら

